

【路線概要】

一般国道494号の佐川～吾桑バイパスは、国道33号と56号を結び、四国横断自動車道須崎東インターチェンジや重要港湾須崎港にアクセスする重要な路線です。このバイパスの整備は、高知県中西部、さらには西瀬戸自動車道関連地域との物流や交流を活発にし、地域の振興発展を促すことが期待されています。

当事務所では、このバイパスのうち、須崎市と佐川町の市町境から国道56号までの須崎工区を整備しています。平成19年3月には、須崎②工区を暫定供用しており、平成29年度は、須崎①及び③工区の進捗を図ります。

【計画概要】

佐川～吾桑バイパス

- 事業箇所 : 高岡郡佐川町(丙川内ヶ谷)～須崎市(吾桑)
- 計画諸元 : 事業延長 L=5.93Km
- 道路規格 : 道路構造令 第3種第2級
- 設計速度 : 60km/h 車線数:2車線(3.25m×2)
- 標準幅員 : 全幅W=11m (片側歩道W=2.5m)
- 全体事業費 : 176億円
- 事業期間 : 平成6年度(工事着手平成9年度)～平成30年代半ば

＜須崎市管内＞

- 須崎工区 (①～③工区)L=3,300m** 市町境～国道56号
- 須崎工区事業費:115億円
- ・H28末迄の事業費:約95億円
- ・H29年度の事業費:4.5億円
- ・H29事業計画:①工区 山切、親杭矢板土留壁
- ③工区 山切、水口トンネル

【位置図】 縮尺任意

